

10 月 1 日に行いましたプランクトン調査（播磨灘）の結果をお知らせします。

【概況】

- ・魚毒性を示す有害プランクトン、貝毒の原因となる有毒プランクトンは確認されませんでした。
- ・ユーカンピアは確認されませんでした。
- ・コシノディスカスの出現が確認されています。
- ・播磨灘沖合の表層水温は約 24～25℃、塩分は約 30～31 の範囲で推移しています。

表：2021 年 10 月 1 日 有害・有毒プランクトン調査結果（単位：細胞/mL）

調査地点	水深 (m)	シャットネラ属	カレニア・ ミキモトイ	アレキサンドリウム属	ユーカンピア・ ゾディアクス	コシノディスカス・ ワイレシー
KA23	0	0	0	0	0	0.480
	10	0	0	0	0	0.970
	B-1	0	0	0	0	1.750
KA1	0	0	0	0	0	1.145
	10	0	0	0	0	1.840
	B-1	0	0	0	0	2.325
KA2	0	0	0	0	0	0.095
	10	0	0	0	0	0.110
	B-1	0	0	0	0	0.215
KA3	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
KA4	0	0	0	0	0	0.090
	10	0	0	0	0	0.175
	B-1	0	0	0	0	0.605
KA5	0	0	0	0	0	1
	10	0	0	0	0	1
KA6	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	1
KA7	0	0	0	0	0	0.045
	10	0	0	0	0	0.065
	B-1	0	0	0	0	0.670
K4	0	0	0	0	0	0.225
	10	0	0	0	0	0.245
	B-1	0	0	0	0	1.205
T3	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
屋島湾	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0

\* コシノディスカスは、6 調査定点 (KA23、KA1、KA2、KA4、KA7、K4) については試水 200 mL を濃縮し、その他の調査定点については生試水 1 mL 中の細胞数を計数しています。

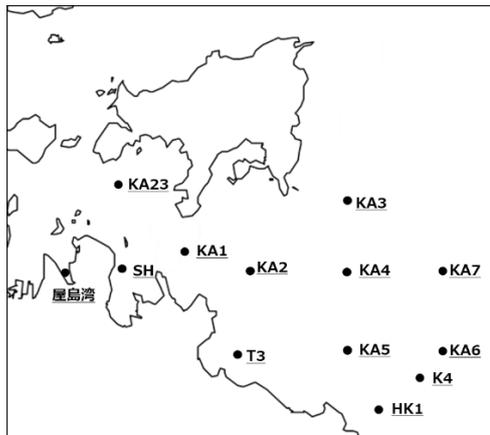
【有害・有毒プランクトンに関するお問い合わせ】

香川県農政水産部 赤潮研究所(担当:小川・松下) 電話 087-843-6511

香川県農政水産部 水産課漁業振興・流通グループ(担当:和田) 電話 087-832-3471

(別紙)

図：調査定点（播磨灘：浅海定線調査事業）



\* 調査定点 SH および HK1 は夏季(赤潮発生時期)の臨時点です。

【参考】香川県の有害・有毒プランクトンの基準密度

種名	注意基準	警戒基準
シャットネラ・アンティカ	1 細胞/mL (3 種の合計値)	10 細胞/mL (3 種の合計値)
シャットネラ・マリーナ		
シャットネラ・オバータ		
カレニア・ミキモトイ	10 細胞/mL	500 細胞/mL
コクロディニウム・ポリクリコイデス	100 細胞/mL	1000 細胞/mL
旧アレキサンドリウム・タマレンセ	-	5 細胞/mL
旧アレキサンドリウム・カテナラ	-	50 細胞/mL